

# オリンピック福祉ゼミナール 5

# ちょっとおもしろい ベルギーの暮らし

—チョコ・ワッフルから「フランダースの犬」まで—

中世ヨーロッパの風情をいまなお残す、ベルギー王国。首都ブリュッセルにはヨーロッパの主要機関が数多く集まり、「ヨーロッパの首都」とも呼ばれています。日本でも、チョコレートやワッフル、ビールなどのグルメや、「フランダースの犬」の物語など、とても身近な存在の国です。

そこで今回のオリンピック福祉ゼミナールでは、自然に囲まれたおとぎの国ベルギーを取り上げます。ベルギー出身のジャックマン氏を講師にお迎えし、歴史や文化、人々の日々の暮らし、名物料理やスイーツ、政治、行政、教育、芸術、そして年金や福祉まで、ベルギーという国の魅力をたっぷりお伝えします。みなさまのお越しをお待ちしております。

2012年3月17日(土)

14:00～15:00 (13:30 開場)

会場：高齢者総合福祉施設 オリンピア兵庫  
(地下鉄海岸線「和田岬」駅徒歩5分)

参加無料 当日お申し込み可能

講師

ジョスラン・ジャックマン氏  
Jocelyn Jacquemin

[JICA 駒ヶ根青年海外協力隊訓練所 フランス語講師]

本事業は、こうべ市民福祉振興協会「市民福祉事業・福祉活動助成」を受けて運営されています。

主催：社会福祉法人光朔会オリンピア

共催：Salon de l'Olympia 実行委員会

## お問い合わせ



高齢者総合福祉施設 オリンピア兵庫

TEL 078-671-7065

〒652-0865 神戸市兵庫区小松通 5-1-14

<http://www.olympia.or.jp/>

## MAP

